

週刊 **長岡のつぶやき年次通信**

ラブレター

第48号

2021.10.27

○『地域を知る』を振り返る②

【やまがたアルカディア観光局】



今回、置賜の観光をテーマにしたグループがお世話になったのは置賜2市3町によって設立された、やまがたアルカディア観光局さんです。道の駅「川のみなと長井」内にあるため、今回は徒歩での移動となりました。

私が観光分野でここにお世話になりたいと思った最大の理由が、HPに記されていた“日本最強のローカル”という言葉でした。“ローカル”という言葉には、ネガティブな印象を持つことが多いですが、“日本最強”という修飾が付くことでポジティブに感じられました。

派手な大型ショッピングセンターも、人が集まるテーマパークも無いけれど、この地域には、ここにしかない魅力的なローカルがあるということをみんなにも再認識してもらいたいと思っています。



道の駅では、けん玉の技を競ったり(?)、物産や直売を見学しました。置賜には道の駅が7つあり、長井は2番目に新しいのです。

講義を聴くだけでなくプレゼン発表も行うなど、積極的な活動だったようです。



【日本・アルカディア・ネットワーク】

地元長井で、有名なところでは“おらんだラジオ”の運営や、インターネット事業。最近では長井小学校での放課後クラブなど、地域の抱えている課題に対して積極的に挑戦しているのが日本・アルカディア・ネットワーク(JAN)です。各事業に分かれて見学したようですね。

実際に、ラジオのスタジオ(?)に入って、DJ(MC)気分を味わうことができたようです→



←ラジオの収録にも挑戦しました。このインタビューの様子は、後日放送されるようです。放送日の連絡が来たら、この紙面でも紹介します。